

課題名：COVID-19の重症化予測因子の検討

◆研究の目的と概要◆

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、無症状や軽症で経過する症例のある一方で、高齢者や基礎疾患を有する患者ではしばしば重症化します。また、リスク因子のない患者においても、時に重症が認められます。臨床上の各種パラメーターを解析することに因り、重症化を予測できる因子が認められれば、患者さんの予後判定、治療の選択に有用であると思われます。当院に、COVID-19で入院された患者さんの、臨床像を調べることにより、重症化の要因を解明できればと考えています。

◆対象となる患者さん◆

2020年3月から、2024年6月までの間に、COVID-19であると診断され、倉敷中央病院に入院された方。

◆研究に使用される情報・試料◆

研究対象者背景：性別、年齢、身長、体重、合併症、既往歴、喫煙歴、前治療

血液検査：白血球数および分画、Hb、血小板数、総蛋白、アルブミン、グルコース、T-bil、CRP、ALT、AST、LDH、ALP、CPK、Cr、BUN、Na、K、Cl、Ca、BNP、トロポニン、PT、PTT、D-Dimer、フェリチン、プロカルシトニン、KL-6、IFN $\lambda$ 3、WBC数および分画、Hb、Ht、Plt

胸部CTおよび単純レントゲン像

これらの検査は、通常の入院診療で行われるものです。

◆研究方法◆

本研究は診療録(カルテ)より情報を得ます。

- 
- \* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
  - \* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

呼吸器内科 研究責任者 石田 直

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法  
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明